

第15回日本放射線技術学会・日本診療放射線技師会
合同公開市民講座

東北からはじまる 世界最先端のがん治療

—きいて、みて、なっとく—

日時 **11.3** 2021 |水・祝| 13:00-16:00

場所 東北大学医学部 星陵会館
星陵オーデトリウム
〒980-8574 仙台市青葉区星陵町1-1

参加費：**無料** 定員：100名(事前申込不要)

マスクを着用してご参加をお願いします。

※新型コロナウイルスの対策により入場者を制限させていただく場合があります。



プログラム

開催挨拶
公益社団法人日本放射線技術学会 代表理事 白石 順三
公益社団法人日本診療放射線技師会 会長 上田 克彦

第一部 市民公開講座

13:10~14:40 講演

- 1.最適放射線治療と診療放射線技師の役割
東北大学病院 診療技術部放射線部門 佐藤 清和(JART)
- 2.重粒子線によるがん治療
山形大学医学部附属病院 放射線部 鈴木 幸司(JSRT)
- 3.放射線治療に関わる看護師の役割
東北大学病院 看護部 門脇 美佳(がん放射線療法看護認定看護師)

14:50~15:40 特別講演

MRI一体型放射線治療装置の導入と 東北大学病院の取り組み

東北大学病院 放射線治療科 科長(放射線腫瘍学 教授) 神宮 啓一先生

15:40~15:50 質問の時間

閉会挨拶
公益社団法人日本放射線技術学会東北支部 支部長 坂本 博

第二部 東北大学病院の 最新型放射線治療装置見学ツアー